

# 定期的にドック健診を 受けましょう



共済組合では、30歳以上の組合員および被扶養配偶者の方を対象に、病気の予防、早期発見および早期治療を行っていただくことを目的として、人間ドック、脳ドックおよび併診ドックの受診費用を助成しています。

体のことが気になりながら、日々の生活に追われ、ご自身の健康チェックを怠っていませんか?がんをはじめ、高血圧、糖尿病、心臓病、脳血管疾患などの“生活習慣病”は誰でもかかる可能性があります。ご本人が気づかないうちに病状が進んでいることも少なくありません。

そうならないためには、検査項目が多い人間ドックで定期的に健康状態を調べ、病気の芽を早いうちに摘み取ってしまうことも必要です。

人間ドックは、毎年2月、3月の受診者が大変多く、年明け以降は、受診したい日に予約ができないなどという話をよく聞きます。

まだドックの受診や予約をしていない方は、計画的に早めの予約・受診をしていただき、ご自身の健康状態をチェックしましょう。

※補助金額や受検方法等は、「共済事業のあらまし」「共済組合ホームページ」などをご確認ください。